

意思決定支援に関する調査 2024

◆ 研究の対象となる方

2025 年 1 月～2025 年 3 月に脳卒中にて当院に入院され、自宅退院された方

※脳卒中とは、脳梗塞・脳出血・くも膜下出血・一過性脳虚血発作のことを言います

◆ 目的・方法

脳卒中発症前に ACP について意思表示されている方はほとんどおられません。

発症後は意識障害などで自己決定能力を示すことが難しい状況となります。

脳卒中発症後はリハビリ病院への転院など施設間連携でケアが継続されます。

患者さんにご家族の意思決定支援をつなぐことが医療者には求められます。

発症直後の治療を終えて、リハビリを終え生活期に入ると後遺症と共に患者さんにご患者とご家族は生きていかれます。

苦しみや悩みを抱えてどのように生きていくかを支えていく一助となれればと考えています。

※ACP とはアドバンス・ケア・プランニング(人生会議)のことです。

もしものときに備えてあなたの信頼する家族や医療者といっしょに、

最期の過ごし方について話し合っていくことをアドバンス・ケア・プランニングと言います。

◆ 研究に使用する情報

年齢、病名、就労の有無、退院された場所、ACP に関連する内容について、電子カルテの中で得られた情報を使用します。

この調査のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

◆ 個人情報の取り扱い

本調査で得られた結果は学会等での公表については未定ですが、個人が特定されないよう加工した情報を用いますので、プライバシーは守られます。また、本調査以外の目的で使用することはありません。

◆ 研究への協力について

診療情報等が本調査に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ先	福岡県済生会福岡総合病院 10 階 SCU 病棟 野村 美佳
	脳卒中センター 今泉 佳奈
	住所:福岡市中央区天神 1-3-46 電話:092-771-8151(代表)